

ふくしま 再生 短信

追悼 菅野次男さん



誠に凛々しい次男さん
2018年5月/田植



早苗饗の熱唱/2016年5月



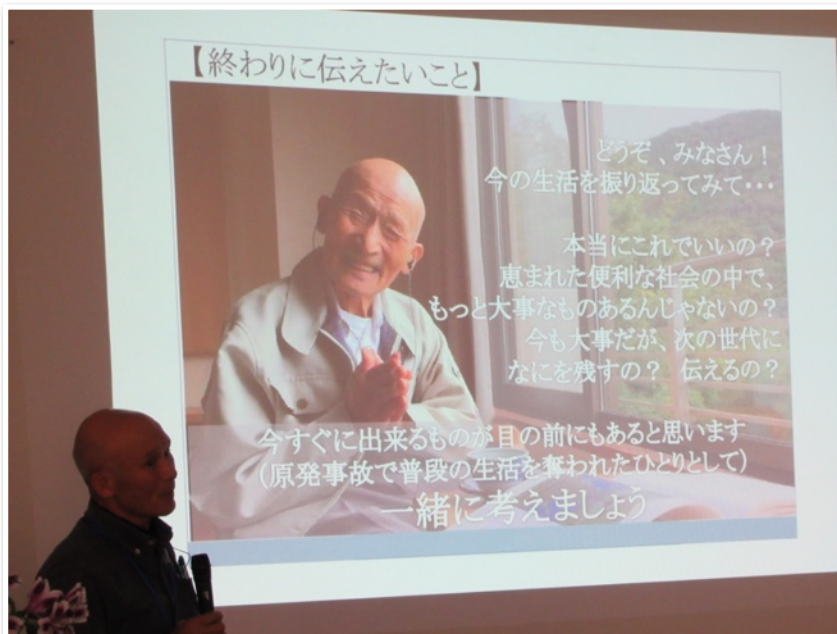
ボーリング大会準優勝
2017年8月/佐須老人クラブ

✕ もっと大事なもの ✕

2018年9月29日、菅野宗夫家のおじいちゃん菅野次男さんが静かに旅立った。1923年（大正12年）8月15日生まれ享年95歳。

ふくしま再生の会理事長・田尾陽一さんの追悼文（10月4日）は<<https://www.facebook.com/FukushimaSaisei>>へ。

次男さんは20歳で招集され大東亜戦争に従軍、九死に一生を得て奇跡的に生還（下記コラ



もっと大事なものあるんじゃないの？/宗夫さんから・2018年2月杉並報告会

ム参照）後、家業に専念農業を営む傍ら、佐須行政区長、地区公民館長を務める。

2018年2月宗夫さんが次男さんに代わり訴える【終わりに伝えたいこと】「どうぞ、みなさん！今の生活を振り返ってみて・・・本当にこれでいいの？恵まれた便利な社会の中で、もっと大事なものあるんじゃないの？今も大事だが、次の世代になにを残すの？伝えるの？」次男さんが語りかけている。合掌。（文責&撮影・若林一平）



従軍

昭和18年12月18日次男さんは現役兵として朝鮮羅南歩兵第76連隊補充隊に入隊（写真左）。昭和19

年12月20日南方比島方面派遣要員として編成され羅南出発、釜山、下関を経て12隻の輸送船団が2隻の駆逐艦に護衛されて南下するも敵潜水艦・グラマン戦闘機の攻撃下台湾高雄港に入港したのは次男さんの乗船艦を含めて2隻。台北地区に移

駐、同地区沿岸の守備に従事、8月15日終戦、以後昭和21年4月15日まで補助憲兵として勤務。同年4月21日帰還のため基隆港出帆、28日鹿児島港に上陸し復員。（『飯館村従軍史』、飯館村従軍史編集委員会、昭和59年4月25日発行）